

製品説明書

【お薬の内容】



<Kyowa-Gifu-Japan>

省資源のための、ケースが添付文書を兼ねています。ご使用に際して、このケースの記載内容を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

第②類医薬品

鎮痒消炎薬

(クリーム)

モアファインあせもクリーム

成分・分量

(100g中の量)

はたらき

プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル(PVA)0.15g・・・	皮膚の炎症を鎮めます
ジフェンヒドラミン塩酸塩 1.0g・・・	かゆみの発生を抑える
トメントール 3.5g・・・・・・・・・・・・・・・・	清涼感を与える
dl-カンフル 1.0g・・・・・・・・・・・・・・・・	清涼感を与える
クロタミトン 5.0g・・・・・・・・・・・・・・・・	かゆみを抑える
イソプロピルメチルフェノール 0.1g・・・・・・・・	殺菌成分

効能・効果

湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん

△ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の部位には使用しないでください

- (1) 水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等又は化膿している患部。
- (2) 目の周囲、粘膜等。

2. 顔面には、広範囲に使用しないでください

3. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 患部が広範囲の人。
- (5) 湿潤やただれのひどい人。

2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに使用を中止し、このケースを持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、乾燥感、刺激感、熱感、ヒリヒリ感
皮膚(患部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5～6日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、このケース又はこの製品説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

用法・用量

1日数回、適量を患部に塗布してください。

用法・用量に関する注意

- (1) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとで使用させてください。
- (2) 目に入らないように注意してください。万一目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合(充血や痛みが持続したり、涙が止まらない場合等)には、眼科医の診療を受けてください。
- (3) 本剤は外用のみに使用し、内服しないでください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓をして保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わります。)
- (4) 本剤のついた手で、目や粘膜に触れないでください。
- (5) メガネ、時計、アクセサリー、プラスチック類、化繊製品、皮革製品、床や家具などの塗装面等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。また、開封後は使用期限内であっても、なるべく速やかに使用してください。

添加物:

パルミチン酸イソプロピル、ワセリン、ベヘニルアルコール、ステアリルアルコール、セタノール、モノステアリン酸グリセリン、セトマクロゴール、パラベン、ジブチルヒドロキシトルエン、ジメチルポリシロキサン、ジイソプロパノールアミンを含有します。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://WWW.pmda.go.jp/kenkouhigai_cmp/index.html

電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

質問やコメント?

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



消費者相談窓口: 協和薬品工業株式会社 お客様相談室
☎ 058-246-8771

受付時間 9:00~12:00・13:00~17:00 (週末、祝日を除く)

[限定対応のお願い]

<Kyowa-Gifu-Japan>

- (1) 電話相談の場合はしばらく日本語のみでお願いします。

- (2) 最新の日本語添付文書は、協和薬品工業株式会社のウェブサイト (www.kyowa-ci.co.jp) に掲載されています。

免責事項

- (1) 私たちはFDAのOTC医薬品規制に似たフォーマットを使いますが、これはFDAの下で承認されたOTC薬ではありません。日本の薬機法に従い、日本国内での使用が許可されていますのでご注意ください。
- (2) この英訳は製造元および販売元によって作成されましたが、日本語が正しい添付文書であり、参考資料として使用する必要があります。2つのバージョン間に矛盾がある場合は、元の日本語バージョンが優先されます。
- (3) この翻訳の提供者は、その翻訳の使用に起因すると思われるいかなる損害についても責任を負いません。
- (4) この英訳の商業目的の複製、出版などには使用しないでください。
- (5) この英訳は日本語添付文書に基づいて作成されていますが、添付文書は随時改訂されるため、最新の訳ではない可能性もあります。